

デイサービスにおける感染症蔓延について

全国的にインフルエンザ感染が猛威を奮っているという報道の中、当センターの認知症対応型通所介護サービスにおいても1/14~18にご利用頂きました皆様に感染をひろげてしまい、ご迷惑をおかけ致しましたこと心よりお詫び申し上げます。感染症は感染してから発症するまでの時間があることから、発症により対応した時点では感染が広がってしまっている場合が多く、防ぐことは難しいものでもあります。しかし、事業所として出来ることを再確認し実践することで今後の安全管理を少しでも向上させていきたいと思っており、以下の内容をお知らせするとともにご協力をお願いさせていただきます。（センター長 山崎哲寛）

●ご利用中に発熱等のインフルエンザ様症状や下痢・嘔吐等の感染性胃腸炎様症状を発症された方がいた場合は、帰宅時にご報告をさせていただきますので体調の観察をお願い致します。また、デイサービスご利用前の体調確認もお願い致します。

●職員も感染予防に努めますのでご家庭でも一緒に感染予防に取り組みましょう！



①体内に病原体を入れない対策をする。

手洗い、うがい、部屋の換気や加湿、食品の衛生管理

*インフルエンザに対しての施設内消毒はアルコール消毒を行います。

*感染性胃腸炎に対しては、次亜塩素酸ナトリウム消毒を行います。

人が集まる場所に行く時は出来るだけマスクを着用する。

②体内に入ってくる病原体と戦う力（体力、免疫力）を保つ。

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠など規則正しい生活、予防接種

東棟 デイサービス

1月の活動では福笑い・すごろくなどレクリエーションを行いながら、若いころのお正月の思い出話などをして楽しく過ごしました。お習字や2月の節分飾りの制作なども行っています。2/4（月）には「ご家族懇談会」も予定しており、皆様のお越しをお待ちしております。



西棟 障がい者デイサービス

昨年に引き続き「新年のちかい」を絵馬に記し、センター内の「ほほ笑み神社」に奉納しました。皆さんが目標に向かって、元気に過ごされる一年にしたいと思います。

